

— 総括表 —

◆ 事業計画

地域の現状と今後の方向性

令和3年3月末の人口データによると、エリア人口は11,687人(うち65歳以上3,395人)であり、高齢化率は29.05%と住民の高齢化は加速している。地域の特徴であるいわゆる団塊の世代が多く住んでいることが、高齢化率の急上昇の要因である。半面、介護認定率は13.08%と市内包括圏域で一番低く、元気な高齢者が多い地域である。
霧が丘地区の住宅整備から40年余りが経過し、住民の高齢化の加速に伴う様々な課題が予測され、住民主体の見守りネットワーク事業の継続や、つながりづくり、介護予防、認知症予防、支え手としてのボランティア活動の仕組みづくりが課題である。
霧が丘地域ケアプラザでは、「霧が丘まちともプラン」と名付け、①いきいきと暮らす②仲間とつながる③学んで備える④安心して暮らすの4つのテーマを目標に、専門性を活かしつつ地域と共に取り組むことで、住民主体型で継続性のある取り組みが地域資源となることを目指していく。また今後の生活を見据えた老い支度準備や成年後見制度等の活用で、老いをポジティブに捉えられるよう支援に取り組むことを目標にしていく。ICTを活用し、地域の情報を積極的に発信していく。

今年度の重点的な取組

新規	継続	— 具体的な取組内容 —
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	感染症対策を徹底して、「霧が丘健康チェックの日」を保健活動推進委員会と協力して開催し、健康づくり・介護予防の意識を高める。毎月開催することで、地域の見守りの活動につなげていく。 ベジチェックを開催し、新規の参加者を増やす。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	霧が丘キャラバンメイト連絡会を開催し、認知症サポーター養成講座が自治会や地域住民等さらに活動が広がるようにする。認知症を発症しても大丈夫！霧が丘でなら安心して住み続けられるような町になるよう支援していく。
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	ケアプラザまで来所できない方にも、身近な場所で相談を受けられるように、集会所などでの出張相談会を開催する。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	住民の生活や介護予防の取組について把握するための住民アンケートを実施し、課題分析を行なう。課題の中からニーズに沿った事業につなげる。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	ICTを活用し、霧が丘地域ケアプラザの住人同士がつながるためのきっかけづくりとなる事業の周知やや、地域情報の発信を強化する。

◆ 事業報告・事業実績評価

振り返り

区からのコメント

令和4年度 霧が丘地域ケアプラザ事業計画書・事業報告書(施設運営、介護保険事業)

1 施設の適切な運営について

	公正・中立性の確保について	コンプライアンスへの対応について
取組計画	公共施設であることを常に念頭に置き、住民、地域団体、サービス事業所等に対して、公正・中立な立場で業務を行なうように努める。公正・中立な対応を図るため、利用者が事業所を選択する際には、オリジナルの「サービス事業所一覧」を活用し、事業所の偏りがないようにする。	事業を運営する際には、事故を予防するよう十分配慮するとともに、万が一事故が起きた際には、迅速・的確に対応する。個人情報扱う際には、保護の重要性を認識し適切に取り扱い、個人の権利利益を侵害することのないように努める。
実績		

2 指定介護予防支援事業、居宅介護支援事業

	指定介護予防支援事業 第1号介護予防支援事業	居宅介護支援事業										
目標	プランに地域のインフォーマルサービス等を組み込む等、地域の特性を生かし、「心身機能」「活動」「参加」にバランスよくアプローチする支援を行っていく。	利用者様自身の立場に立ち、住み慣れた地域でその方らしく、より自立した生活を過ごしていただけるように支援していく。										
職員体制	管理者 1名(兼務) 社会福祉士 1名 保健師 1名 主任介護支援専門員1名 プランナー1名	管理者 1名(兼務) 主任介護支援専門員 1名 介護支援専門員 2名										
利用者実績(人)	4月	5月	6月	7月	8月	9月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
	10月	11月	12月	1月	2月	3月	10月	11月	12月	1月	2月	3月

3 通所系サービス事業

	通所介護						横浜市通所介護相当サービス					
目標	生活基盤を整えるサービスを行い、在宅生活の継続をサポートする。						他者との交流や体操等に取り組み、介護度維持につなげる。					
実施体制	【実施日数】 月曜日～土曜日 【提供時間】 9:30～18:00 【定員】 35名											
実費負担	【1割負担】 ●6-7単位 要介護1: 614円 要介護2: 725円 要介護3: 837円 要介護4: 948円 要介護5: 1,058円 入浴加算 54円 体制強化加算 13円 送迎減算 -51円 食事負担(おやつ代含む) 800円 レクリエーション代 100円～						【1割負担】 要支援1: 1,766円 要支援2(週1回): 1,766円 要支援2(週2回): 3,621円 体制強化加算 52円 食事負担(おやつ代含む) 800円 レクリエーション代 100円～					
職員体制	管理者 1名 相談員 3名 看護師 1名 機能訓練指導員 1名 介護職 5名 調理員 1名											
利用者実績(人)	4月	5月	6月	7月	8月	9月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
	10月	11月	12月	1月	2月	3月	10月	11月	12月	1月	2月	3月

認知症対応型通所介護																																							
目標	ご家族様と密に連携を図り、在宅支援を行う中でそれぞれのニーズに合ったサービス提供を行う。																																						
実施体制	【実施日数】 月曜日～土曜日 【提供時間】 9:30～18:00 【定員】 12名																																						
実費負担	【1割負担】 <table style="width:100%; border:none;"> <tr> <td style="width:33%;"></td> <td style="width:33%; text-align:center;">●6-7単位</td> <td style="width:33%; text-align:center;">●7-8単位</td> </tr> <tr> <td>要介護1:</td> <td style="text-align:right;">948円</td> <td style="text-align:right;">1,072円</td> </tr> <tr> <td>要介護2:</td> <td style="text-align:right;">1,050円</td> <td style="text-align:right;">1,189円</td> </tr> <tr> <td>要介護3:</td> <td style="text-align:right;">1,150円</td> <td style="text-align:right;">1,305円</td> </tr> <tr> <td>要介護4:</td> <td style="text-align:right;">1,253円</td> <td style="text-align:right;">1,422円</td> </tr> <tr> <td>要介護5:</td> <td style="text-align:right;">1,355円</td> <td style="text-align:right;">1,539円</td> </tr> <tr> <td>入浴加算</td> <td style="text-align:right;">56円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>体制強化加算</td> <td style="text-align:right;">20円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>送迎減算</td> <td style="text-align:right;">-52円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>食事負担(おやつ代含む)</td> <td style="text-align:right;">800円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>レクレーション代</td> <td style="text-align:right;">100円～</td> <td></td> </tr> </table>							●6-7単位	●7-8単位	要介護1:	948円	1,072円	要介護2:	1,050円	1,189円	要介護3:	1,150円	1,305円	要介護4:	1,253円	1,422円	要介護5:	1,355円	1,539円	入浴加算	56円		体制強化加算	20円		送迎減算	-52円		食事負担(おやつ代含む)	800円		レクレーション代	100円～	
	●6-7単位	●7-8単位																																					
要介護1:	948円	1,072円																																					
要介護2:	1,050円	1,189円																																					
要介護3:	1,150円	1,305円																																					
要介護4:	1,253円	1,422円																																					
要介護5:	1,355円	1,539円																																					
入浴加算	56円																																						
体制強化加算	20円																																						
送迎減算	-52円																																						
食事負担(おやつ代含む)	800円																																						
レクレーション代	100円～																																						
職員体制	管理者 1名 相談員 3名 看護師 1名 機能訓練指導員 1名 介護職 3名 調理員 1名																																						
利用者実績(人)	4月	5月	6月	7月	8月	9月																																	
	10月	11月	12月	1月	2月	3月																																	

令和4年度「霧が丘地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書（一般会計）＜地域活動交流＞

(単位：円)

収入の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	17,727,631		17,727,631		17,727,631	横浜市より
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）			0		0	
雑入	0	0	0	0	0	
印刷代			0		0	
自動販売機手数料			0		0	
その他			0		0	
その他	3,990,000		3,990,000		3,990,000	
収入合計	21,717,631	0	21,717,631	0	21,717,631	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	10,500,708	0	10,500,708	0	10,500,708	
本俸	8,479,708		8,479,708		8,479,708	
社会保険料	1,400,000		1,400,000		1,400,000	
手当計			0		0	
健康診断費	21,000		21,000		21,000	
勤労者福祉共済掛金			0		0	ハマふれんど
退職給付引当金繰入額			0		0	
その他	600,000		600,000		600,000	
事務費	4,765,500	0	4,765,500	0	4,765,500	
旅費	120,000		120,000		120,000	
消耗品費	2,230,500		2,230,500		2,230,500	
会議賄い費	50,000		50,000		50,000	
印刷製本費	50,000		50,000		50,000	
通信費	700,000		700,000		700,000	
使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	
自販機目的外使用料（横浜市への支出）			0		0	
その他			0		0	
備品購入費	50,000		50,000		50,000	
図書購入費	100,000		100,000		100,000	
施設賠償責任保険	300,000		300,000		300,000	
職員等研修費	300,000		300,000		300,000	
振込手数料	35,000		35,000		35,000	
リース料	200,000		200,000		200,000	
手数料			0		0	
地域協力費	80,000		80,000		80,000	
その他	550,000		550,000		550,000	
事業費	1,416,866	0	1,416,866	0	1,416,866	
運営協議会経費	42,000		42,000		42,000	予算：指定額
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）	1,374,866		1,374,866		1,374,866	
その他			0		0	
管理費	3,720,500	0	3,720,500	0	3,720,500	
光熱水費	1,500,000		1,500,000		1,500,000	
清掃費	1,600,000		1,600,000		1,600,000	
機械警備費	70,000		70,000		70,000	
設備保全費	454,000	0	454,000	0	454,000	
空調衛生設備保守	52,000		52,000		52,000	
消防設備保守	50,000		50,000		50,000	
電気設備保守	195,000		195,000		195,000	
害虫駆除清掃保守	37,000		37,000		37,000	
駐車場設備保全費			0		0	
その他保全費	120,000		120,000		120,000	
共益費			0		0	
その他	96,500		96,500		96,500	
修繕費	474,000		474,000		474,000	予算：指定額
公租公課	840,057	0	840,057	0	840,057	
事業所税			0		0	
消費税	840,057		840,057		840,057	
印紙税			0		0	
その他			0		0	
その他			0		0	
支出合計	21,717,631	0	21,717,631	0	21,717,631	
差引	0	0	0	0	0	

自主事業費 収入	0	0	0	0	0
自主事業費 支出	1,374,866	0	1,374,866	0	1,374,866
自主事業 収支	△ 1,374,866	0	△ 1,374,866	0	△ 1,374,866

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	0	0	

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合があります。

令和4年度「霧が丘地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書（一般会計）＜包括・介護予防・生活支援＞

収入の部

(単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料【包括】	24,181,901		24,181,901		24,181,901	横浜市より
指定管理料【介護予防】	154,000		154,000		154,000	横浜市より
指定管理料【生活支援】	5,801,429		5,801,429		5,801,429	横浜市より
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【包括】			0		0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】			0		0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】			0		0	
雑入	0	0	0	0	0	
印刷代			0		0	
自動販売機手数料			0		0	
その他			0		0	
その他	0		0		0	
収入合計	30,137,330	0	30,137,330	0	30,137,330	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	25,963,931	0	25,963,931	0	25,963,931	
本俸	16,621,931		16,621,931		16,621,931	
社会保険料	3,300,000		3,300,000		3,300,000	
手当計	6,000,000		6,000,000		6,000,000	
健康診断費	42,000		42,000		42,000	
勤労者福祉共済掛金			0		0	ハマふれんど
退職給付引当金繰入額			0		0	
その他			0		0	
事務費	1,580,500	0	1,580,500	0	1,580,500	
旅費	130,000		130,000		130,000	
消耗品費	500,000		500,000		500,000	
会議賄い費			0		0	
印刷製本費	20,000		20,000		20,000	
通信費	30,000		30,000		30,000	
使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	
自販機目的外使用料（横浜市への支出）			0		0	
その他			0		0	
備品購入費	100,000		100,000		100,000	
図書購入費	50,000		50,000		50,000	
施設賠償責任保険	50,000		50,000		50,000	
職員等研修費	20,000		20,000		20,000	
振込手数料	32,000		32,000		32,000	
リース料	250,000		250,000		250,000	
手数料			0		0	
地域協力費	100,000		100,000		100,000	
その他	298,500		298,500		298,500	
事業費	1,448,899	0	1,448,899	0	1,448,899	
協力医	630,000		630,000		630,000	予算：指定額
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【包括】	349,899		349,899		349,899	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】	154,000		154,000		154,000	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】	315,000		315,000		315,000	予算：指定額
その他			0		0	
管理費	1,018,000	0	1,018,000	0	1,018,000	
光熱水費	400,000		400,000		400,000	
清掃費	420,000		420,000		420,000	
機械警備費	18,000		18,000		18,000	
設備保全費	130,000	0	130,000	0	130,000	
空調衛生設備保守	14,000		14,000		14,000	
消防設備保守	13,000		13,000		13,000	
電気設備保守	53,000		53,000		53,000	
害虫駆除清掃保守	10,000		10,000		10,000	
駐車場設備保全費			0		0	
その他保全費	40,000		40,000		40,000	
共益費			0		0	
その他	50,000		50,000		50,000	
修繕費	126,000		126,000		126,000	予算：指定額
公租公課	0	0	0	0	0	
事業所税			0		0	
消費税			0		0	
印紙税			0		0	
その他			0		0	
その他			0		0	
支出合計	30,137,330	0	30,137,330	0	30,137,330	
差引	0	0	0	0	0	

自主事業費 収入	50,000	0	50,000	0	50,000	
自主事業費 支出	818,899	0	818,899	0	818,899	
自主事業 収支	△ 768,899	0	△ 768,899	0	△ 768,899	

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	0	0	

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合があります。

令和4年度 地域ケアプラザ収支予算書及び報告書<介護保険事業分>

施設名:霧が丘地域ケアプラザ

4年4月1日～ 5年3月31日

(単位:千円)

	科目	第1号介護予防支援			介護予防支援			居宅介護支援			通所介護			横浜市通所介護相当			認知症対応型通所介護		
		予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引
収入	介護保険収入	1,400			3,300		3,300	14,000		14,000	53,200		53,200	3,940		3,940	27,100		27,100
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	11,420	0	11,420	760		800	1,800	0	4,510
	事業・負担金収入			0			0			0	5,920		5,920	390		390	3,010		3,010
	利用者利用料			0			0			0	5,500		5,500	410		410	1,500		1,500
				0			0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0			0
	その他			0			0			0			0			0			0
	収入合計(A)	1,400	0	1,400	3,300	0	3,300	14,000	0	14,000	64,620	0	64,620	4,700	0	4,700	28,900	0	28,900
支出	人件費			0			0	13,000		13,000	40,400		40,400	3,040		3,040	19,000		19,000
	事務費			0			0	400		400	4,700		4,700	300		300	1,840		1,840
	事業費			0			0	400		400	13,300		13,300	1,000		1,000	4,950		4,950
	管理費			0			0			0			0			0			0
	その他			0	0	0	0	0	0	0		0	4,710	340	0	340	2,320	0	2,320
	利用者負担軽減額			0			0			0	330		150	0		0	70		70
	消費税			0			0			0			0			0			0
	介護予防プラン委託料			0			0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0			0
	その他			0			0			0	4,560		4,560	340		340	2,250		2,250
	支出合計(B)	0	0	0	0	0	0	13,800	0	13,800	58,400	0	63,110	4,680	0	4,680	28,110	0	28,110
	収支(A)-(B)	1,400	0	1,400	3,300	0	3,300	200	0	200	6,220	0	1,510	20	0	20	790	0	790

※ 介護予防プランを他事業者へ委託する場合の取扱は、介護報酬を一旦全額収入に計上した後、他事業者へ委託料として支払う分を支出に計上してください。

※ 上記以外の事業を実施している場合は、事業ごとに列を追加して記載してください。

令和4年度 自主事業計画書・報告書

■ 事業 1：地域活動交流事業 2：地域包括支援センター運営事業 3：生活支援体制整備事業 4：共催（1と2） 5：共催（1と3） 6：共催（2と3） 7：共催（1と2と3）		■ 事業の性質 1：優先的に取り組みが求められる事業 2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業		■ 主な対象者、従たる対象者 1：高齢者 2：障害児・者 3：養育者及び乳幼児 4：子ども・青少年 5：地域 6：事業者 7：その他		
---	--	---	--	--	--	--

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
1	霧サボ交流会	H26	4:共催(1と2)	1:優先的に取り組み	ケアプラザ事業に協力していただいているボランティアとよこはまシニアボランティアの登録者を集め、活動の様子や意見交換をして、今後の活動に役立てていただく。同時にこれからのケアプラザの事業のサポートを依頼する。	5:地域		それぞれのボランティア活動についての発表や報告を行い、交流をする。		
2	よこはまシニアボランティア登録研修会	H26	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	横浜市が実施しているよこはまシニアボランティアポイント事業の研修を身近で受けられるようにし、事業の普及を図る。また、年複数回実施することで地域住民がボランティアに登録できる機会を増やすと共に、ケアプラザでの事業のボランティア活動に関心を持っていただく。	1:高齢者		研修を受講したケアプラザ職員が講師となり、地域住民に対しよこはまシニアボランティアへの登録の説明を行う。		
3	利用者懇談会	H20	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	ケアプラザに登録している団体同士が交流し情報交換をすることで、各団体の活性化につなげる。また、館内の共通ルールの伝達及び確認をすることで、各団体への周知を図る。	5:地域	7:登録団体	登録団体が集まり、各団体の活動紹介や情報交換を行う。併せて館内の貸館ルールの伝達を行う。		
4	うたごえ倶楽部	R4	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	懐かしい歌をアコーディオンやピアノに合わせて歌う機会を設け、閉じこもりや認知症を予防する。	5:地域		アコーディオンやピアノの伴奏に合わせて、歌集を見ながら、童謡や歌謡曲等を歌う。会場設営、受付等を地域住民ボランティアに協力していただく。		
5	霧サボ手芸班	H27	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	手芸を通じ、ボランティアで地域に貢献するとともに仲間づくりをうながし、閉じこもりを予防する。近隣学校との連携を通じ、児童・生徒との交流も図る。	5:地域		若葉台特別支援学校の生徒の体に合わせたクッションカバーや布教材を作製する。		
6	まちとも囲碁将棋サロン	R3	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	誰でも気軽に囲碁や将棋を楽しめるサロンを設け、閉じこもりや認知症を予防し、世代間や地域住民同士の交流の機会を作る。	5:地域		だれでも囲碁や将棋を楽しめるように場所と道具を提供する。夏休みには幼児や小中学生に囲碁を教えて世代間交流を行う事業を実施する。		
7	スケッチ水彩画	H28	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	初めての方でも楽しめる指導で水彩画を描き、趣味の幅を広げる。趣味を共有することで閉じこもりや認知症を予防し、世代間交流や仲間づくりをすすめる。	5:地域		初心者向けのスケッチおよび水彩画の教室を開催する。		
8	ぬりえアート	H27	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	誰でも気軽に始められるぬり絵をおこない、趣味にうちこむ楽しみを共有する。閉じこもりや認知症を予防し、仲間作りを進める。	5:地域		マンダラぬり絵を中心に、初級・中級・上級と教材を準備し、講師指導のもと、塗り絵教室を開催する。		
9	もくもくひろば	H26	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	未就園児(0～3歳位)と養育者のふれあいの場を作り、子育ての情報交換やママ友づくりにも役立てる。また養育者の孤立や閉じこもり・虐待を予防する。	3:養育者及び乳幼児		簡単な工作やパネル作りをして気軽な雰囲気の中で親子がゆっくりと過ごせる場を設ける。		
10	夏休み子どもプログラム(キッズチャイニーズ)	H30	4:共催(1と2)	1:優先的に取り組み	夏休みのこどもの居場所を作ることや、異文化体験を目的としている	4:子ども・青少年	5:地域	簡単な中国語会話や中国の話を聞き、異文化を知る。		
11	夏休み子どもプログラム(簡単工作)	H30	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	近隣の小学生向けに夏休みの工作キットを準備し、自由時間を楽しめるようにする。	4:子ども・青少年	5:地域	工作キットを近隣の小学校の希望者に渡し、自由時間に作って楽しめるようにする。キットと同時にケアプラザのパンフレットも配り親への周知も図る。		
12	夏休み子どもプログラム(こども囲碁・将棋教室)	H29	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	夏休みのこどもの居場所をつくる。	4:子ども・青少年	5:地域	囲碁や将棋の初心者の小学生が囲碁・将棋を学ぶ。小学生と地域ボランティアの世代間交流も行う。		
13	冬休み子どもプログラム(書き初め大会)	H25	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	障がい児も参加できる環境を整えた書き初め講座を行うことで、小学生と高校生・住民の世代間交流を図る。	4:子ども・青少年	5:地域	地域の講師と高校生ボランティアの協力のもと、書き初めを行う。		
14	自然を楽しむ散策の会	H25	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	緑豊かな環境の霧が丘の自然に触れ、街の魅力を再発見するとともに、参加者同士で交流をはかる。	5:地域		緑区ガイドボランティアを中心に、霧が丘近隣の四季折々の植物の解説や地域の歴史を聞きながら歩く。		
15	霧の里清掃(花植え)	H20	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	霧が丘連合自治会の沿道美化に合わせ、霧の里の花壇整備と花植えを行う。	5:地域		霧の里内の花壇等の除草や整備、花植えを通じて、地域住民同士の交流を図る。		
16	はるかぜコンサート	H25	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	ケアプラザ登録団体がコンサートへ参加して日頃の成果を発表することにより、意欲の向上や他団体との交流を図る。	5:地域		日頃の練習の成果を発表する場としてリモートコンサートを開催し、YouTubeにて配信する。		
17	子育てまちともひろば	H28	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	第5木曜日に開催することで木曜日は全て子ども関連事業が開催されることとなる。身近な場所での居場所をつくり、また相談できる場として、木曜日に開催している子育て支援事業充実を図る。	3:養育者及び乳幼児	5:地域	緑区食生活等推進員会に「おやつづくり」等を指導していただき、手遊びや歌も交えて食育を行う。		

■ 事業 1：地域活動交流事業 2：地域包括支援センター運営事業 3：生活支援体制整備事業 4：共催（1と2） 5：共催（1と3） 6：共催（2と3） 7：共催（1と2と3）		■ 事業の性質 1：優先的に取り組みが求められる事業 2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業		■ 主な対象者、従たる対象者 1：高齢者 2：障害児・者 3：養育者及び乳幼児 4：子ども・青少年 5：地域 6：事業者 7：その他	
---	--	---	--	--	--

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
18	霧が丘ほっと・る〜む	H29	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	障がい児支援事業として気軽に参加できる場を提供し障がいの理解を深める。	2:障害児・者	5:地域	ゲーム、ぬりえ、ピアノ演奏などをしながら自由に過ごす。隔月でおおぞらの相談員が参加し、必要があれば相談に対応する。		
19	霧が丘まちとも はつらつ体操	R3	2:地域包括支援センター運営事業	2:発展させるねらい	体操をしたいと思っている人が、気軽に参加できるような環境を作り、まちともづくりから見守りにつながる体操教室とする。	1:高齢者		音楽に合わせたストレッチ運動で体をほぐし、ロコモ予防のためのバランス機能・筋力アップ体操と認知症予防のための脳トレ体操を行なう。徐々に地域の体操グループへの移行も行い、地域との交流も図る。		
20	健康チェックの日	H20	7:共催(1と2と3)	1:優先的に取り組み	日頃から健康を意識し、病気の早期発見、健康増進介護予防活動につなげる機会とする。	5:地域		体組成測定、身長・血圧測定などの計測。骨の強さ測定、血管年齢測定、足指力測定 去年に引き続き、感染対策を踏まえた開催方法で保活と実施していく。新メニューであるベジチェックも9月1日に実施予定。		
21	まちともノンカフェ	H28	7:共催(1と2と3)	1:優先的に取り組み	地域住民の仲間づくりや閉じこもり予防の支援と認知症への理解を促す。	5:地域		ぬり絵、スケッチ、手芸など趣味を楽しみながら地域の仲間との時間を過ごすとともに、ケアプラザからの認知症に関する情報提供など、日常の中での認知症への理解や支援方法を学ぶ機会を持つ。		
22	認知症サポーター養成講座	H21	4:共催(1と2)	2:発展させるねらい	地域住民に認知症の正しい理解と支援方法を学んでいただくとともに地域のメイトのスキルアップを図る。またサポーターからメイトへの支援もしていく。	5:地域		登録サークル参加者及び地域住民対象に認知症について正しく理解してもらい、認知症の人やその家族を見守り支援する「認知症サポーター」を養成し、さらに発展させメイトの資格取得も促し地域での活動を担える人材を育成する。		
23	行政書士による個別相談会	H24	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	元気な今だからこそ、家族のために、自分のために、誰もが迎えるその時のために、準備しておくことが大切であると考え、遺言・相続・成年後見に関する相談会を企画。	1:高齢者		行政書士による遺言・相続・成年後見に関する無料個別相談会を実施する。		
24	介護技術入門!	H30	6:共催(2と3)	1:優先的に取り組み	霧が丘地区社会福祉協議会、霧が丘地区ボランティア相談室・ひまわり教室、民児協と共催し、ボランティアをされる方及び地域の方々へ、介護の際に注意する基本的なことを学び、介護をする際に役立ててもらう。	1:高齢者	5:地域	声のかけ方や杖を利用されている方への対応、車いすの使い方等ボランティアで介護する際に必要な基本的な技術を学ぶ。		
25	霧が丘版LIFEノート書き方講座	H30	6:共催(2と3)	1:優先的に取り組み	霧が丘地域では高齢化率が高い、老後生活について今から学び備えることが必要である。住民主体で作った「LIFEノート」を活用し、古い支度の普及啓発を行う。	1:高齢者	5:地域	住民主体で作ったノートや冊子を活用し、古い支度の普及啓発を行う。		
26	権利擁護講座	R2	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	「財産がないので成年後見は必要ない」という考えを持つ人が多く、権利擁護としての視点から成年後見制度の正しい知識や後見業務の実際について理解してもらおう。	5:地域		人権週間に合わせて講座を開催する。		
27	介護者支援ステーション	R1	6:共催(2と3)	1:優先的に取り組み	介護者の精神的な負担を軽減、介護の孤立化を予防し虐待予防を図る。	1:高齢者		家族介護者に施設見学や介護についての情報提供や介護者同士のつながりを作りお茶でリラックスしながら情報交換や体験談などを語り合っていた。原則として偶数月の第4水曜日午後を予定。		
28	世界遺産を学ぼう	R1	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	世界遺産の基礎知識を身に付け、国内外の世界遺産を学ぶことで、知的好奇心を満たし、講師への質疑応答を通して講師や参加者との交流を図る。	5:地域		世界遺産のマイスターを取得した講師より、世界遺産について学ぶ。1回につき、3〜4か所の世界遺産に触れることで、国内外に対する見識を深める。知的好奇心を満たすとともに講座に参加するという外出の機会を増やす。		
29	敬老月間イベント「いきいき音楽セラピー」	R2	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	音楽に合わせて体を動かしたり、楽器を鳴らすことで、身体活動を活発にしたり、心身をリラックスすることで、介護予防に役立てる	1:高齢者		飛沫感染防止の視点から歌つことは控え、ハミングや楽器を鳴らすことで音楽を楽しむ。また、季節の歌や話題になった曲を取り入れることで季節感や流行に敏感になって、外界からの適度な刺激を取り入れる。		
30	「きりがおか健康塾」	R1	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	高齢期における筋力低下予防のための全身運動、口腔体操と口腔講座を組み合わせて行い、自身の生活を振り返り健康意識の向上を図る。参加者間でのまちともづくりを促進する。	1:高齢者		年間で2回開催。口腔体操講師と管理栄養士や、言語聴覚療法士の講師をお呼びし、からだを使いながら楽しい雰囲気の中で参加型の講座と座学の講座を実施。		
31	敬老月間イベント内容未定「いきいきセカンドライフ〜お仕事講座」	R1	7:共催(1と2と3)	1:優先的に取り組み	生活安定や生きがいについて、仕事は一つの選択肢として、定年後の生き方について考える。お仕事の探し方から、履歴書の書き方などを学ぶ。	1:高齢者		ジョブスポット緑よりお仕事の探し方から、履歴書の書き方など、ワークシートを使いながら話していただく。シルバー人材センターよりご説明をいただく。また横浜市シニアボランティアポイント事業について紹介する。		
32	霧が丘自慢フォトコンテスト	R3	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	霧が丘の自慢できる所を写真に収めていただきコンテストに応募していただく。地域の再発見のきっかけ作りとする	5:地域		霧が丘で撮影した写真を応募していただき、作品を掲示し一般投票で優秀賞を決める。		
33	川柳2022	R3	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	令和になって身近で起きた出来事を川柳にしていいただき、コンテストを開催する。川柳を作成することや、外部とのかかわりを持つことで介護予防を図る	5:地域		令和になって身近で起きた出来事の川柳を募集し、開館後掲示する。一般投票で優秀賞を決める。		
34	川柳2022	R3	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	令和になって身近で起きた出来事を川柳にしていいただき、コンテストを開催する。川柳を作成することや、外部とのかかわりを持つことで介護予防を図る	5:地域		令和になって身近で起きた出来事の川柳を募集し、開館後掲示する。一般投票で優秀賞を決める。		

